

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域との関して、当事業所の所在地には自治会がなく、地域との交流を図っていくことが困難である。	事業所が孤立することなく地域から受け入れられ、地域活動や人々とのかかわりを積極的に持つ。	<ul style="list-style-type: none"> ・共用型デイサービスの拡大を図る ・地域参画行事を開催する ・地域資源を生かし、地域住民の一員として交流を図る 	12ヶ月
2	35	防災訓練は年に2回実施しているが、すべての職員がそれを生かしきれるか疑わしい。防災に関して職員個々が知識を深め、また意識を高めていくことが課題である。	ひとりひとりが防災に関する意識を持ち、普段から心がけることができる、また災害発生時に的確な行動ができるよう訓練しておく。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災避難訓練、研修会の実施 	12ヶ月
3	40	食事に関して、利用者の介護度が全体的に上がってきており、なかなか役割を持って頂くことが難しくなっている。日々の暮らしの中で何らかの役割を持っていただき、それを支援していくことが課題である。	できる日々の暮らしの中で役割を持っていただき、それを支援できるよう取り組む。特に食への取り組みを通じてさまざまな声かけを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者個々の力に応じて、やってみたいと思われるような声かけに取り組む ・利用者の好みの応じたメニューを取り入れ、買い物や調理など、可能な限り支援する 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。